証券コード：7564

株式会社ワークマン

2023年3月期 第2四半期決算説明会資料

2022年11月8日

ご説明内容

- 2023年3月期 第2四半期決算の業績　3
- 2023年3月期 第2四半期決算の概要　7
- 2023年3月期 計画　17

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

ご説明内容

- 2023年3月期 第2四半期決算の業績

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

損益計算書（累計期間）

（単位：百万円）	FY 3/2022 2Q	FY 3/2023 2Q	YoY (%)	FY 3/2023 2Q計画	計画比 (%)
チェーン全店売上高	73,756	**81,928**	**+11.1**	79,995	+2.4
直営店売上高	4,487	**5,017**	**+11.8**	4,530	+10.8
加盟店売上高	69,269	**76,911**	**+11.0**	75,465	+1.9
（既存店売上高）	–	**–**	**+5.2**	+3.7	+1.5
営業総収入	55,295	**60,208**	**+8.9**	59,971	+0.4
売上原価	33,065	**38,028**	**+15.0**	37,770	+0.7
営業総利益	22,229	**22,180**	**△0.2**	22,200	△0.1
販管費	9,624	**10,020**	**+4.1**	10,333	△3.0
営業利益	12,604	**12,159**	**△3.5**	11,867	+2.5
経常利益	12,891	**12,435**	**△3.5**	12,179	+2.1
四半期純利益	7,999	**7,748**	**△3.1**	7,602	+1.9
EPS	98円02銭	**94円95銭**		93円15銭	

➢ 業績ハイライト

●チェーン全店売上高

・新型コロナによる制限の緩和や天候に恵まれ、計画比+2.4ﾎﾟｲﾝﾄで順調に推移。2Q会計期間では、夏物需要が前倒しとなったため計画比△4.1ﾎﾟｲﾝﾄで未達となる

●営業総収入

・PB商品の値入率が下がった一方で、加盟店期中平均店舗数が増加しロイヤリティ収入が増加

FC店荒利率 36.2%（△0.2ﾎﾟｲﾝﾄ）

加盟店期中平均店舗数　917店舗（+45店舗）

・単品フォローの割合を高めることで、店頭在庫の適正化を図り、商品供給売上高の伸長率(+8.1%)が加盟店売上高の伸長率(+11.0)を下回る。

●売上原価

円安進行・PB商品価格据え置きで、売上原価のマイナスとして計上している「海外仕入に係る利益」が大幅に減少

・海外直接仕入高　120.9%
・平均決済レート　120.96円（前期106.98円）
・海外仕入に係る利益　27億71百万円（△37.9%）

●営業総利益（主な増減要因）

・加盟店からの収入　+15億20百万円
・自営店荒利益　+ 1億53百万円
・海外仕入に係る利益　△16億89百万円

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

販売費及び一般管理費（累計期間）

（単位：百万円）	FY 3/2022 2Q	売上比（%）	FY 3/2023 2Q	売上比（%）	増減	YoY（%）
チェーン全店売上高	**73,756**	**－**	**81,928**	**－**	**－**	**+11.1**
人件費	1,753	2.4	**1,853**	2.3	+99	+5.7
販売費	480	0.7	**513**	0.6	+33	+7.0
旅費交通費	137	0.2	**147**	0.2	+10	+7.3
運賃	735	1.0	**664**	0.8	△70	△9.6
地代家賃	2,927	4.0	**2,963**	3.6	+35	+1.2
消耗品費	380	0.5	**346**	0.4	△33	△8.8
業務委託料	1,233	1.7	**1,357**	1.7	+123	+10.0
減価償却費	928	1.3	**1,097**	1.3	+169	+18.2
その他	1,048	1.4	**1,076**	1.3	+28	+2.7
合計	9,624	13.0	**10,020**	12.2	+396	+4.1

※売上比はチェーン全店売上高に対する比率となります。

➢ 増減要因

●人件費
定期昇給・期中平均従業員数+14名

●運賃
配送の効率化や外部倉庫の集約による横持費用の削減

●地代家賃
・期中平均店舗数 38店舗増加 +104百万円
・伊勢崎DCの増床で外部倉庫が減少 △63百万円

●業務委託料
・SC店運営費 +103百万円
（期中平均店舗数+4店舗、期間売上+54.3%）
・販売基幹システムのリプレース +140百万円
・伊勢崎DCの増床やマテハン導入効果 △75百万円

●減価償却費
自社物件の増加や敷地拡張に伴う取得価額の増加、伊勢崎DCの増築

●その他（水道光熱費）
燃料単価の上昇で電気代（+38百万円）が高騰しているが、本部負担は20%であるため影響は軽微

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

貸借対照表

（単位：百万円）	FY 3/2022 2Q	FY 3/2022 期末	FY 3/2023 2Q	増減
流動資産	86,411	94,266	**95,869**	**+1,602**
現金及び預金	56,617	64,283	**64,492**	**+209**
加盟店貸勘定	13,152	11,944	**10,977**	**△966**
商品	14,772	15,257	**16,774**	**+1,517**
その他	1,868	2,781	**3,624**	**+842**
固定資産	29,782	30,878	**31,754**	**+876**
有形固定資産	22,726	23,949	**25,180**	**+1,230**
無形固定資産	706	818	**780**	**△38**
その他投資	6,349	6,110	**5,794**	**△316**
資産合計	116,194	125,145	**127,624**	**+2,479**
流動負債	19,800	17,897	**17,854**	**△43**
固定負債	3,646	3,687	**3,679**	**△8**
負債合計	23,447	21,585	**21,533**	**△51**
純資産合計	92,746	103,559	**106,090**	**+2,530**
負債純資産合計	116,194	125,145	**127,624**	**+2,479**

➢ 増減要因

●現金及び預金

営業C/F　78億60百万円
投資C/F　△20億37百万円
財務C/F　△56億13百万円

●商品（増減要因）

・直営・SC店　△74百万円
・流通センター　+9億56百万円
・未着品　+6億26百万円

春夏商品のキャリー金額は減少したが、残暑の影響で秋冬商品の供給が弱含み、一時的に在庫が増加

●その他（流動資産）

円安の進行に伴い、為替予約が4億77百万円増加

●有形固定資産

・新規出店18店舗、S＆B 8店舗、合計26店舗を新築
うち自社物件24店舗 YoY +5店舗
・ワークマンプラス改装（全面2店舗・部分36店舗）
・店舗の大型化や二階建ての建築に伴い、１店舗当り建築コストが増加

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

ご説明内容

- 2023年3月期 第2四半期決算の概要

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

出店状況

●お客様ニーズに合わせた出店で持続的成長を図る
都市部やオープンモール、新業態ワークマンシューズの展開で一般需要を取り込む

2022年9月末 **961**店舗（前期末比+17店舗）

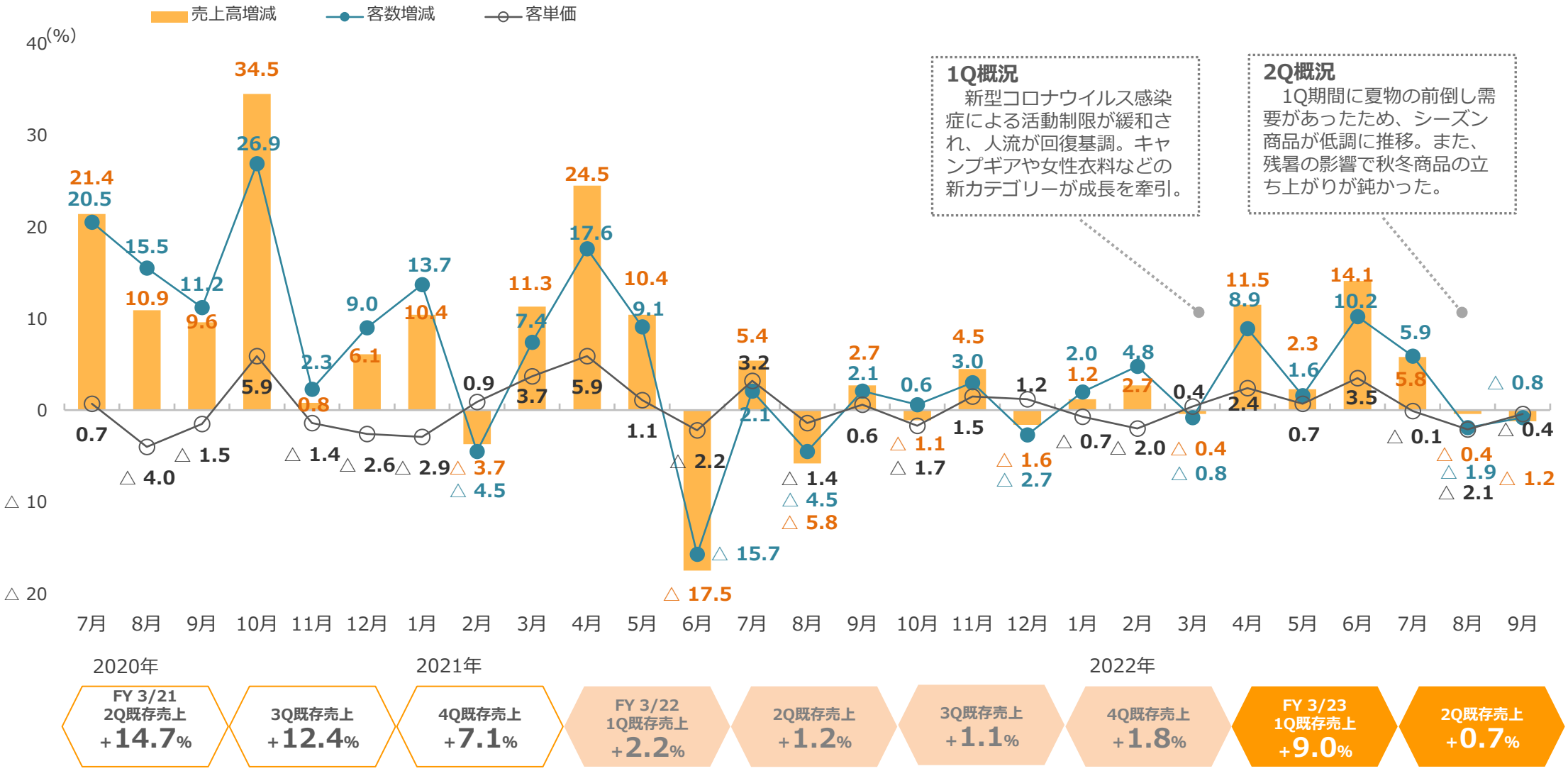
（単位：店数）	前期末店舗数	新規出店			S&B※3	改装転換※2			閉店	22.9末店舗数
			ロードサイド	SC※3			全面改装	部分改装		
WORKMAN	559	–	–	–	(△8)	(△38)	(△2)	(△36)	△1	512
WORKMAN Plus	372	8	8	–	8	38 (–)	2 (–)	36 (–)	–	426
#ワークマン女子 WORKMAN GIRL	12	10	8	2	–	–	–	–	–	22
WORKMAN Pro	1	–	–	–	–	–	–	–	–	1
合計※1	944	18	16	2	8	38	2	36	△1	961

※1.合計欄は実施店数を記載しており（ ）表示は合計算出から除外しております。
※2.改装はワークマンから他の業態への転換となります。
　下段は過去にワークマンプラス改装を実施した店舗が、当期にS&Bを行った店舗数を表示しております。
※3.SC：ショッピングセンター　S&B：スクラップ＆ビルド

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

月次推移と要因

●既存店売上・客数・客単価増減



FY 3/21 2Q既存売上	3Q既存売上	4Q既存売上	FY 3/22 1Q既存売上	2Q既存売上	3Q既存売上	4Q既存売上	FY 3/23 1Q既存売上	2Q既存売上
+14.7%	+12.4%	+7.1%	+2.2%	+1.2%	+1.1%	+1.8%	+9.0%	+0.7%

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

販売状況（FY 3/2023 2Q）

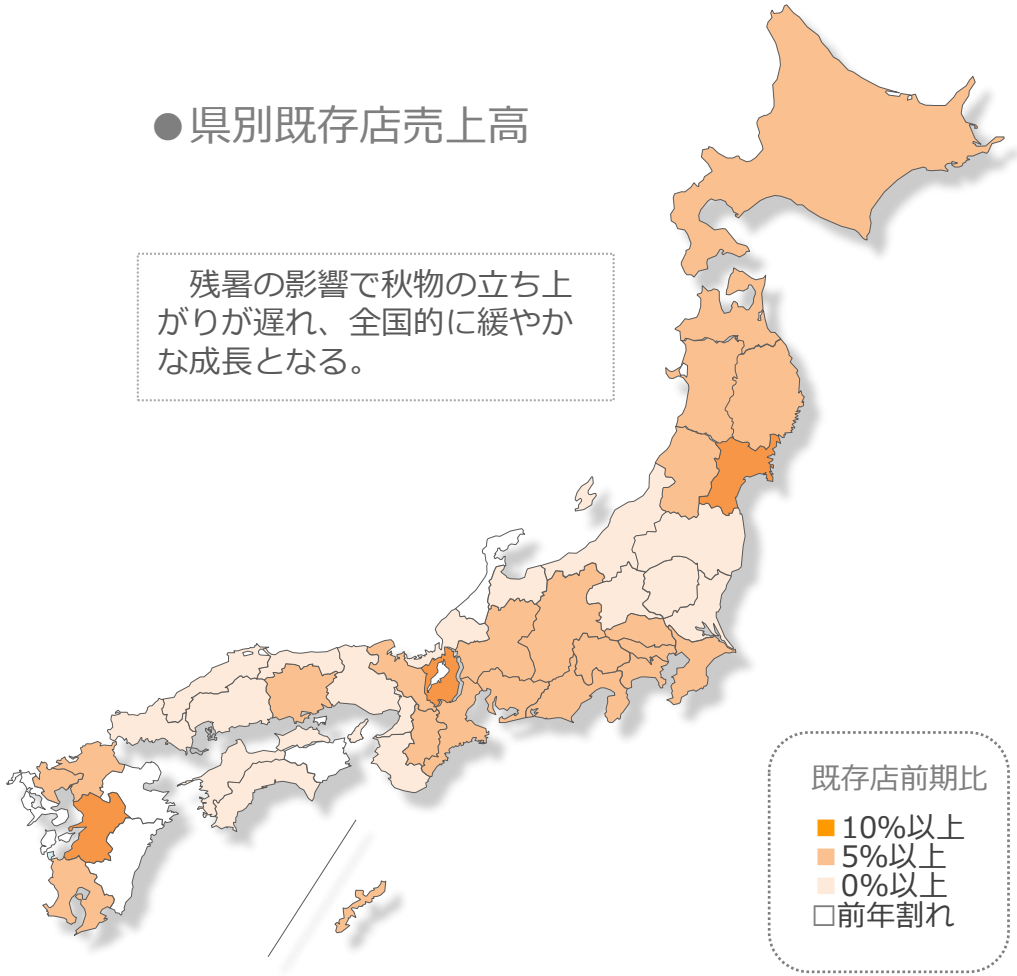
●チェーン全店売上高 819億 28百万円

	チェーン全店	既存店
売上高	+11.1%	+5.2%
客数	+9.7%	+4.2%
１日平均客数	–	※172人 (YoY +9人)
客単価	2,820円 (+1.2%)	2,813円 (+1.2%)
点単価	1,097円 (+26円)	1,089円 (+28円)
買上点数	2.6点 (±0.0点)	2.6点 (±0.0点)

※1日平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

●県別既存店売上高

残暑の影響で秋物の立ち上がりが遅れ、全国的に緩やかな成長となる。

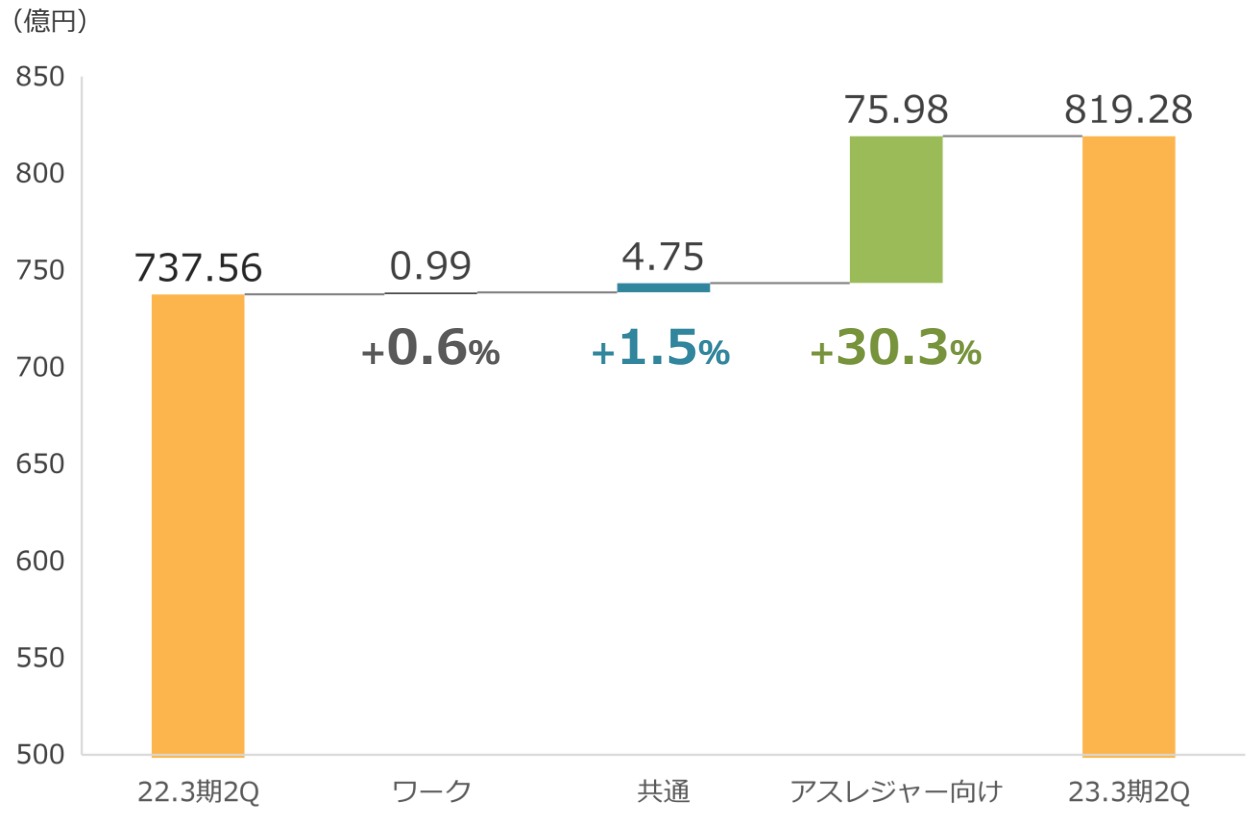


©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

商材別売上の状況

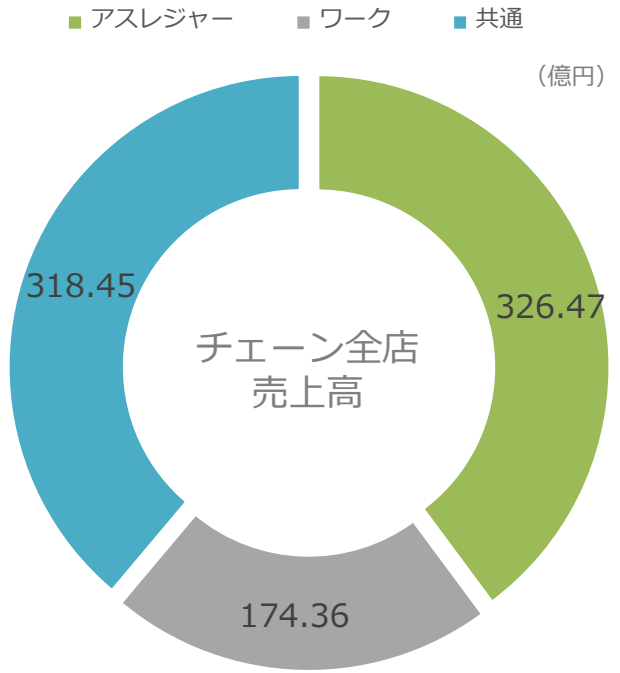
●アスレジャー向け商材は、プロ職人からも支持を得て大幅に成長

●FY 3/2023 2Q チェーン全店売上増減要因



※商材別の売上高で算出しており、顧客分析結果ではございません。

●FY 3/2023 2Q 商材別売上高



01.ワーク…法人企業向け作業服・足袋・安全靴など、一般消費者の使用機会が極めて少ないと想定している商材のみを抜粋

02.アスレジャー向け…FieldCore・Find-Out・AEGISブランド

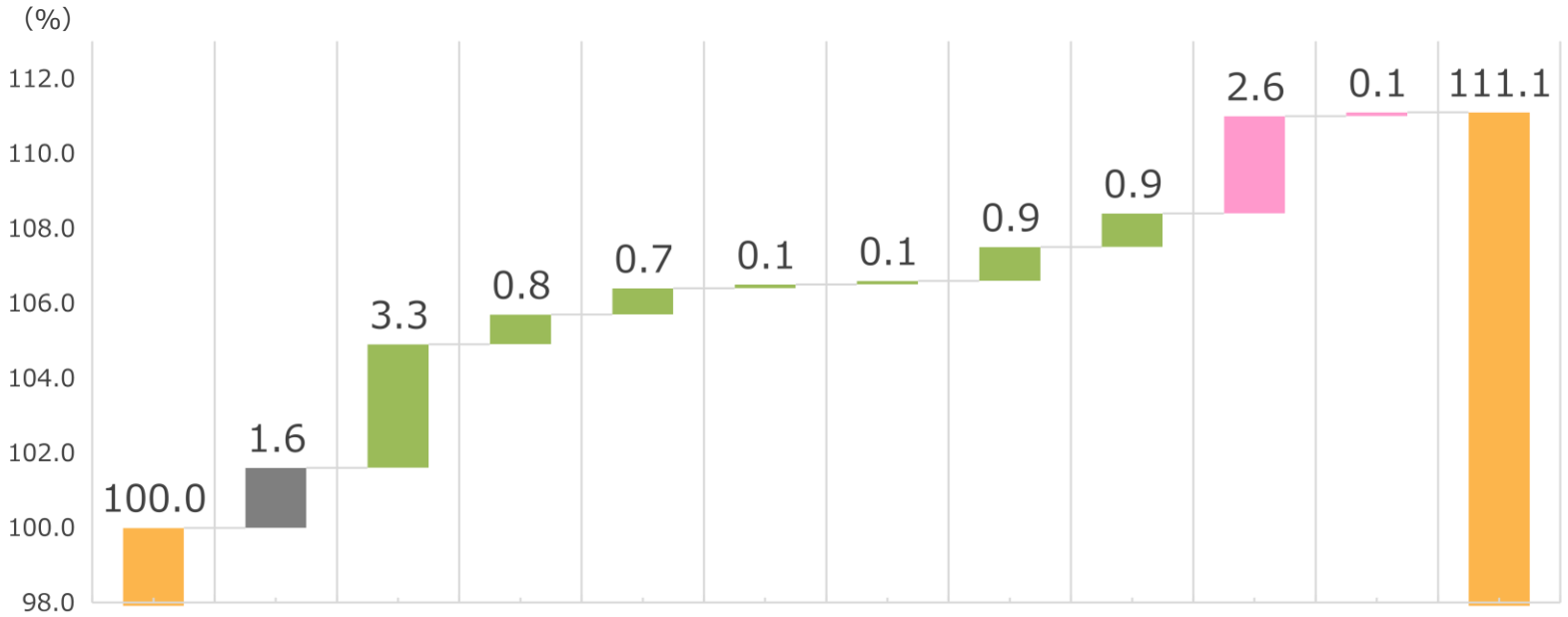
03.共通…上記以外の商材が対象。（靴下やＴシャツなど）

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

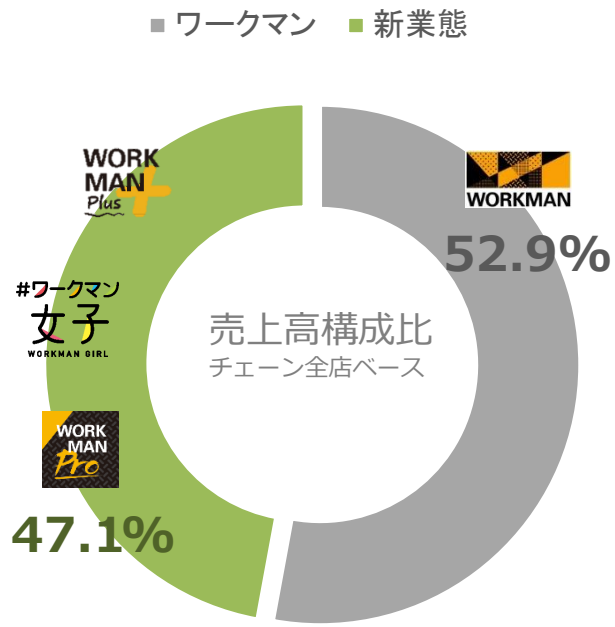
業態別売上の状況

●チェーン全店売上高寄与度（月次ベース累計期間）

新店は好調な販売を維持し成長に寄与、Ｓ＆Ｂや改装転換によって既存店の活性化が進む



	22.3期 2Q	WM 既存	Plus 新店	Plus 既存	Plus S&B	Plus 全面改装 1年目	Plus 全面改装 2年～	Plus 部分改装 1年目	Plus 部分改装 2年～	女子 新店	女子 既存	23.3期 2Q
前期比(%)		+2.8	－	+7.6	+24.2	+32.8	+2.2	+14.8	+5.5	－	+6.1	+11.1
店舗数(店)		512	28	92	34	2	42	56	173	16	6	961



※既存店は新規開店及び改装リニューアルオープン月を除いて算出しております。
※「Plus既存」はワークマンプラス業態で開店した店舗が対象となります。
※WORKMAN Pro 1店舗は「Plus新店」に含めております。

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

商品別売上高と要因

●チェーン全店商品別売上高

（単位：百万円）

カテゴリー	FY 3/2022 2Q 売上高	FY 3/2022 2Q YoY(%)	FY 3/2023 2Q 売上高	FY 3/2023 2Q YoY(%)	要　因　YoY(%)
インナー・ソックス 肌着・靴下・帽子・タオル等	6,791	+8.8	**7,821**	**+15.2**	・サマー服飾小物（+16.2%） ・アウトドア帽子（+33.1%）
カジュアル・スポーツウエア スポーツウエア・ポロシャツ等	11,088	+12.9	**12,607**	**+13.7**	・半袖Ｔシャツ（+26.1%） ・ショートパンツ（+54.7%）
ワーク・アウトドアウエア 作業服・アウトドアウエア等	22,999	+4.6	**24,513**	**+6.6**	・空調ファン付きウエア（+15.2%） ・ジョガーパンツ（+48.6%） ・サマー長袖シャツ（△15.6%）
レディース・ユニフォーム 女性衣料・白衣・オフィス等	3,822	+29.1	**5,282**	**+38.2**	・レディースパンツ（+117.7%） ・サマーレディース衣料（+89.9%）
フットギア 安全靴・足袋・長靴・厨房靴等	11,491	+10.4	**12,539**	**+9.1**	・アスレシューズ（+31.9%） ・アウトドアシューズ（+30.5%）
作業用品・レインウエア 軍手・保護具・レインスーツ等	17,516	+4.8	**19,122**	**+9.2**	・キャンプギア（+189.6%） ・バッグ（+36.2%） ・使い捨て手袋（△29.3%）
そ　の　他	47	△70.4	**42**	**△11.2**	－
合　　計	73,756	+8.0	**81,928**	**+11.1**	

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

PB商品販売状況

● ＰＢ商品売上高 509億50百万円 (前期比 +19.2%)

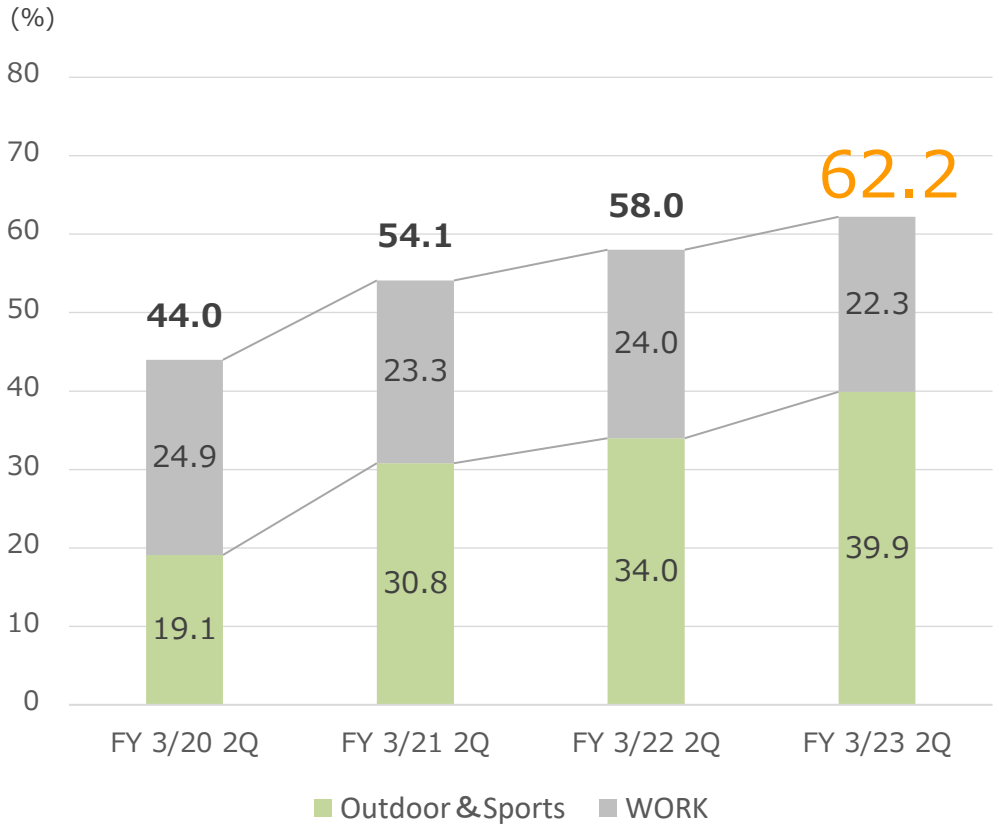
●WORK ＆ Outdoor・Sports

（単位：百万円）	アイテム数（前期）	販売金額（前期比）
ワーク＆アウトドア	609 (429)	19,717 (+37.4)
ワーク＆スポーツ	299 (284)	9,259 (+21.3)
高機能レインウェア	78 (84)	3,669 (+19.7)
アスレジャーＰＢ合計	986 (797)	32,647 (+30.3)

●WORK

ワークマンベスト	410 (414)	14,670 (+2.8)
アシスト	110 (99)	3,632 (+5.8)
ワーキングＰＢ合計	520 (513)	18,303 (+3.4)
ＰＢ合計	1,506 (1,310)	50,950 (+19.2)

●PB比率の推移（チェーン全店売上比）



©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

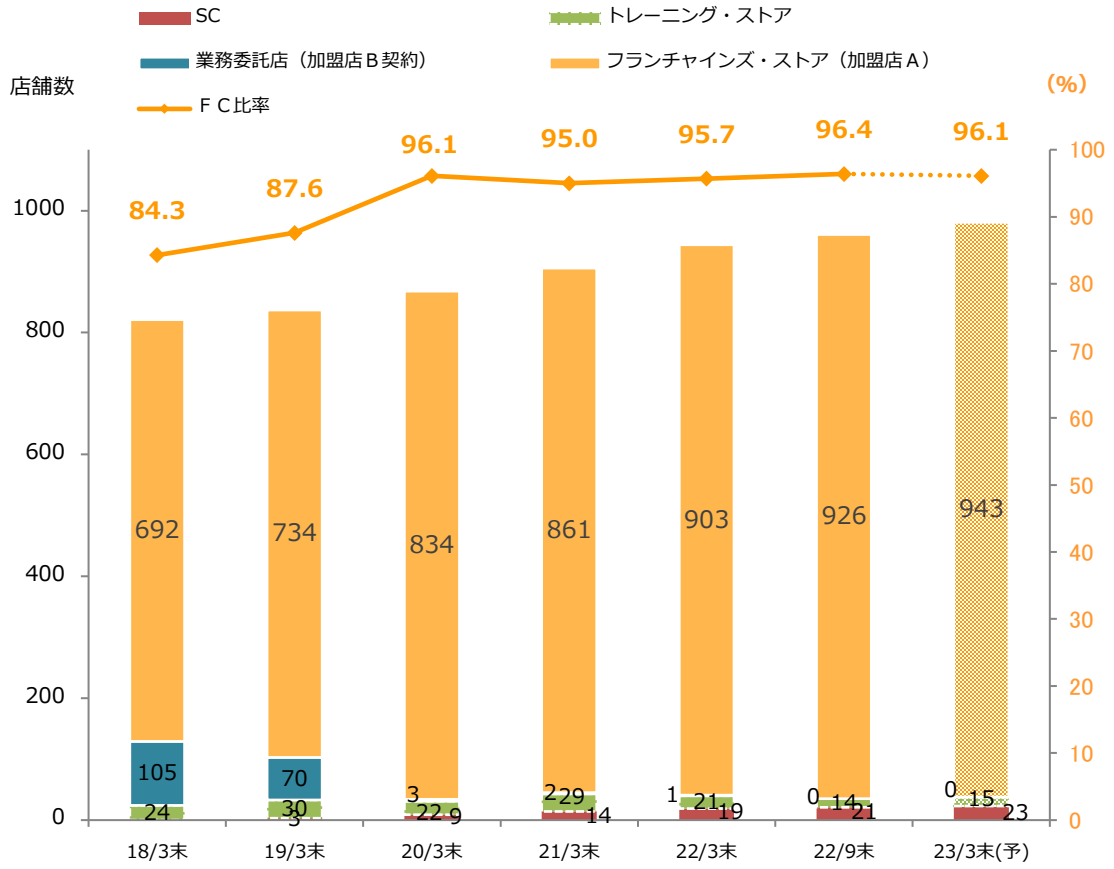
店舗運営形態

●フランチャイズ比率 96.4%（前期末比+0.7ポイント）

●FY 3/2023 2Q　運営形態の推移

形態	前期末	増加	減少	2022年9月末
フランチャイズ・ストア	903	41	18	926
業務委託店	1	–	1	–
トレーニング・ストア	21	13	20	14
ＳＣ店舗	19	2	–	21
合計	944	56	39	961

●運営形態別店舗数の推移



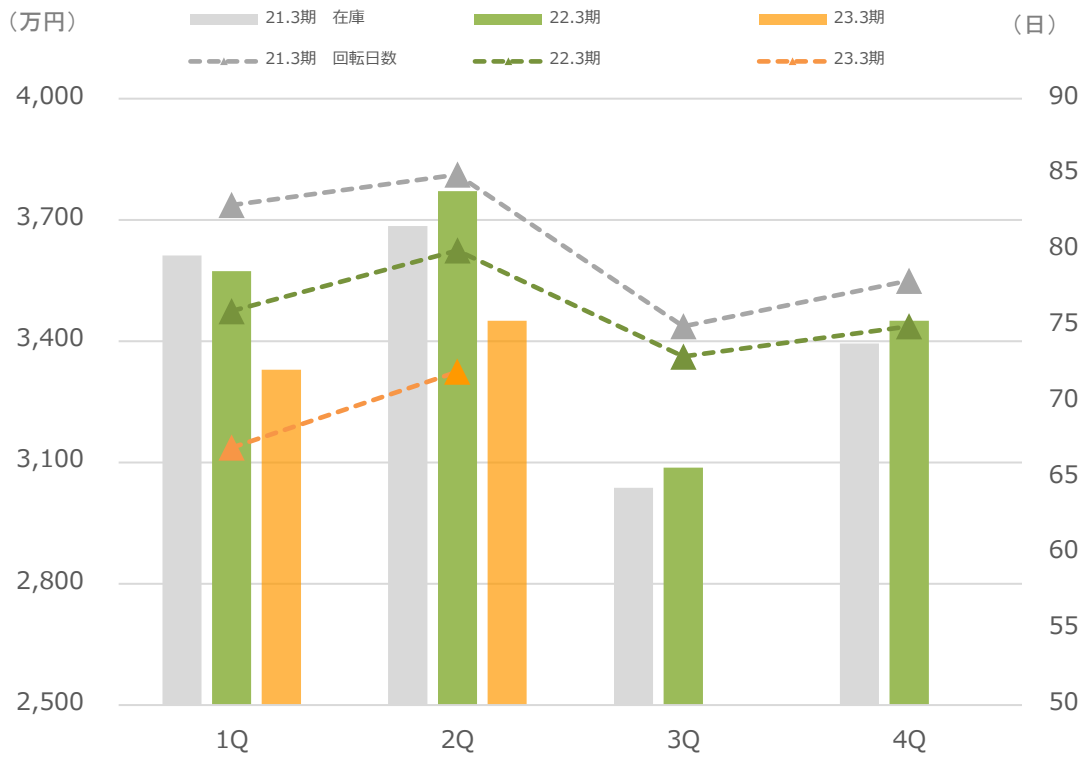
©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

在庫（物流コスト）

●在庫管理の徹底・効率化で回転日数と配送コスト率が改善

●1店舗当り売価在庫

・春夏商品が順調に消化しキャリー在庫減少（前年同期比△16%）
・在庫の最適化で回転日数が13日短縮



●DC在庫・配送コスト率

・春夏キャリー在庫が前期比14%減少した一方で、秋冬商品在庫が増加
・インフラおよび在庫管理体制の強化で在庫回転日数と配送コスト率は改善

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

ご説明内容

- 2023年３月期計画

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2023年３月期計画

●経営方針

持続可能な成長ストーリー

の創出で、ブランド力を高め、客層拡大と顧客満足度の向上を図る。

出店
- ●立地や業態、店舗サイズなど多様な出店を行い、お客様のニーズに合わせた展開で利便性向上を図る。

商品
- ●ワーク再強化・アンバサダー企画・女性衣料の充実など新機能・カテゴリーを開発。サステナブル対応も加速。

販売
- ●EC注文、店舗受取り限定販売で店舗への送客を推進。
- ●需要予測発注システムの全店稼働で生産性向上を図る。

サステナビリティ
- ●マテリアリティ（重要課題）を特定し、先ずは出来ることから着手し、次に取り組みの深化と拡大を図る。

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

出店計画

●国内1,500店舗体制を目指す

（単位：店数）	前期末店舗数	23.3月期 出店予定			S&B※3	23.3期 改装予定※2			閉店	23.3末店舗数	中長期目標
			ロードサイド	SC※3			全面改装	部分改装			
WORKMAN	559	–	–	–	(△11)	(△67)	(△3)	(△64)	△2	479	200
WORKMAN Plus	372	24	24	–	11	65 (–)	3 (–)	62 (–)	–	472	900
#ワークマン女子 WORKMAN GIRL	12	15	11	4	–	–	–	–	–	27	400
WORKMAN Pro	1	–	–	–	–	2	–	2	–	3	未定
合計※1	944	39	35	4	11	67	3	64	△2	981	1,500

現時点での計画となり変更になることがございます。
※1.合計欄は実施店数を記載しており（ ）表示は合計算出から除外しております。
※2.改装はワークマンからワークマンプラスへの転換となります。
　下段は過去にワークマンプラス改装を実施した店舗が、当期にS&Bを行った店舗数を表示しております。
※3.SC：ショッピングセンター　S&B：スクラップ＆ビルド

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

出店戦略

● ＃ワークマン女子とワークマンシューズの複合店で一般需要を取り込む

●出店目的
潜在顧客の獲得

●課題
安定した収益基盤

●目標
客層拡大
持続的成長

＃ワークマン女子 WORKMAN GIRL

課題
- 季節影響を受けやすい
- 端境期の売上低下
- 男性比率が低い

効果
- 靴とウエアの買い回り促進
- 男性比率の向上
- 未顧客の取り込み

WORKMAN Shoes

強み
- 一般靴需要の高まり
- 女性客の増加に応じて女性靴の開発強化
- 機能的なPB商品で差別化
- 衣料品より季節影響を受けにくく需要が安定

- 今後の＃ワークマン女子は**すべて複合店**で出店
- 出店(改装)計画　FY 3/23 9店舗・FY 3/24 15店舗以上

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

仕入価格高騰による影響

●PB商品の価格据え置きで「機能と価格に新基準」を実現

2022年秋冬は全PB商品、2023年春夏は主力PB商品の価格を据え置く方針

●商品調達における課題	●2Q累計時点での状況	●課題に対する対応と見通し
為替相場 円安の進行	**概ね計画通り** 想定レート　120円 決済レート 120.96円	**通期想定レート121円⇒133円** ・為替予約 114.7円（下期仕入計画 21.4%分） ・スポット 期初129円⇒ 3Q:150円　4Q:145円
原材料価格 の高騰	**影響なし** 素材共有やスケールメリットで 影響を最小限に抑える	**効果的な原価低減策** ・独自素材の共通化でボリュームディスカウント ・閑散期生産 ・アイテムの集約
海上輸送費 の高騰	**微増** 仕入原価に占める輸送コスト比率 4.8%（YoY+0.9ﾎﾟｲﾝﾄ）	**当面は高止まり** ・コンテナ費用は下落傾向 ・燃油価格は高止まり

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

商品開発（ＰＢ商品）

●新カテゴリー開発で客層拡大を図る

コアビジネスである作業関連から派生させ、アンバサダーマーケティングで事業領域を広げる。

・キャンプギア第2弾をリリースし、大型テントなどファミリー向けギアに本格参入

・販売目標
FY3/23 8億円・
FY3/24 20億円

●ワークマンのターゲット市場

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2022年AW新製品発表会

●マスコミ、インフルエンサー向け体験型イベント

●SNSの反響でマスメディア（TV・紙面等）の露出を高める

アンバサダー・インフルエンサー	Webメディア	新聞・雑誌・業界紙	TV
315万回再生	351サイト	62媒体	14番組

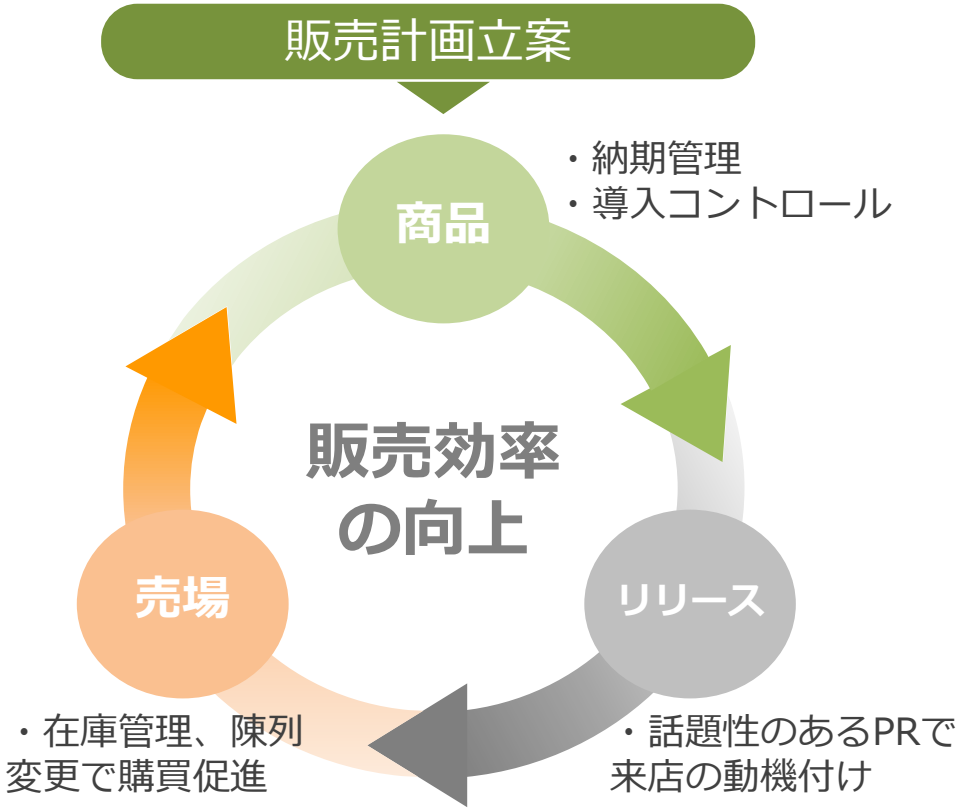
イベント開催から4日間で、
オンラインストア総アクセス数
200万回

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

販売戦略

●お客様のご来店を促進し加盟店の営業をサポート

●商品・リリース・売場の連動を強化



●BOPIS（EC注文・店舗受取り販売）の有効活用

・EC販売比率1.5%（チェーン全店売上高比 店舗受取りを含む）
　うちEC限定販売商品比率 約42%

・店舗受取り販売比率79%（売上金額ベース）

・キャンプギアなどの取扱いで前年同期比 約1.7倍

●需要予測発注システム

・2022年9月末 677店舗導入 ▶ 期末 全店稼働
・店舗の単品フォロー比率を高め、在庫の最適化

（未稼働店舗との比較）

・売上高伸長率 +2ポイント
・1店舗当り春夏キャリー在庫 △30万円

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

2023年3月期計画

●通期の利益予想を下方修正

・加盟店売上高の伸長でロイヤリティ収入と商品供給売上高が増加。PB商品の値入率悪化により荒利益率△0.1ﾎﾟｲﾝﾄ。
・円安の進行により想定レートを121円→133円へ変更したことで、売上原価が+26.2億円。
・コストインフレの影響で海外直接仕入へのトレードオフが加速したため、リベートが減少し営業利益が△3.5億円。

（単位：百万円）	FY 3/2022	FY 3/2023 前回予想	**FY 3/2023 修正予想**	増減額	増減率（%）	YoY（%）
チェーン全店売上高	**156,597**	**166,690**	**168,634**	**+1,944**	**+1.2**	**+7.7**
直営店売上高	9,902	10,727	10,658	△68	△0.6	+7.6
加盟店売上高	146,695	155,962	157,975	+2,013	+1.3	+7.7
既存店売上高（%）	+1.5	+1.5	+2.2	–	–	–
営業総収入	**116,264**	**124,110**	**125,213**	**+1,102**	**+0.9**	**+7.7**
売上原価	70,207	78,633	82,625	+3,992	+5.1	+17.7
販管費	19,254	21,015	20,813	△201	△1.0	+8.1
営業利益	**26,802**	**24,461**	**21,774**	**△2,687**	**△11.0**	**△18.8**
経常利益	**27,395**	**25,063**	**22,355**	**△2,708**	**△10.8**	**△18.4**
当期期純利益	**18,303**	**16,782**	**14,897**	**△1,885**	**△11.2**	**△18.6**
EPS	224円28銭	205円65銭	182円55銭	△23円10銭	–	–

©2022 WORKMAN CO.,LTD. All Rights Reserved

■本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。

■本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社 は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。

■本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

株式会社ワークマン
銘柄コード：7564（スタンダード）
お問い合わせ先：財務部ＩＲグループ
TEL：03-3847-8190
E-mail：wm_seibi@workman.co.jp
https：//www.workman.co.jp/